令和7年度

指定管理者実績評価シート

１．基本情報

施設名		アミュゼ柏
設置目的		市民文化の向上及び福祉の増進を図るため
指定管理者	名称	ＡＳＴＮ共同企業体
	所在地	東京都目黒区東山一丁目５番４号　ＫＤＸ中目黒ビル６階
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は，構成団体名を記入 アクティオ株式会社，株式会社シグマコミュニケーションズ，東葉ビル管理株式会社，日本設備管理株式会社
指定期間		令和　5　年　4　月　1　日　～　令和　10　年　3　月　31　日　（　3　年目）
施設所管課		市民生活　部　地域コミュニティ　課

２．評価

※　指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※　施設の特性に沿って，市が指定管理者に何を求めるのか，それを評価するために**適切な評価項目を必要に応じて追加**。

※　評価に対するコメント欄は，市が指定管理者に求める運営内容に対し，どのような結果であったかという視点から，全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	**維持管理**	施設や設備の保守点検，整備，清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	保守点検等を仕様書どおりに実施した。
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策，衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。 防災，防犯，緊急時の対策が整備され，それに沿った運用が行われているか。	B	保守点検等を仕様書どおりに実施した。定期的に防犯・防災訓練を行った。
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり，安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	業務運営に不足はなかった。
	職員の育成	職員の指導育成，研修体制，接遇状況は適切か。	B	事業計画書どおりの内容で育成，検収を行った。利用者アンケートでは接遇に高評価を得た。
	運営体制	組織体制，連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	指揮命令系統が整っており，各部門間の連携も図られていた。
		委託先との連携は図られているか。	B	再委託先の業務履行状況を常に確認していた。
	自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的に行っているか。	B	アンケート調査の結果を反映し，適切な改善を行った。
サービスの質の向上	**施設の利用実績**	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	C	新型コロナウイルス感染症を契機とした生活様式や利用者の行動変容等の影響により，利用人数や利用料金収入等の減少が見られる。
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	B	おおよそ計画どおりの実施となった。
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。 利用者への対応は適切か。	B	利用者に対して平等な対応をとっていた。
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	A	利用者アンケートで接遇等に高評価を得ている。
	情報の発信	施設のＰＲや広報活動を適切に実施しているか。	B	催物案内の他，フェイスブック等で適切に広報活動を行った。
	地域等との連携	周辺地域，関係機関，ボランティア等との連携や情報交換等を図り，円滑な運営を行っているか。	B	関係機関や周辺町会とも連携し，地域等との連携は適切であった。

効率的な管理	**収支決算状況**	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	B	新型コロナウイルス感染症の影響は残っているが，徐々に回復してきた。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	利用者区分に応じて適切に利用料金を徴収した。
その他	**雇用関係**	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	代表団体については，法定雇用率を上回っている。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	事業計画書に基づいて，積極的に市内在住者の雇用が図られていた。
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	必要な保険に加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	関係法令を遵守し，適切な賃金体系を確保していた。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	再委託先に市内事業者と契約する等，市内産業への振興に配慮していた。
	環境保護	環境基本計画，地球温暖化対策の実現に取組んでいるか。	B	節電や節水等の省エネを図った。
	法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	各種法令を遵守して業務を遂行した。
	個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	個人情報は適切に管理されていた。

【個別評価項目の点数換算】

A（優良）： 8点	B（適正）： 5点	C（課題有）： 2点	D（要改善）： 0点

総合評価	B（適正）	（合計点： 115 点）（得点率： 79 %）※小数点以下，切捨て （満点 ： 145 点）
総評	事業計画書や仕様書に忠実な業務を遂行し，施設の維持管理及び運営を滞りなく実施していた。また，関係組織との連携も十分に図られており，突発的なトラブルにも迅速に対応していた。 利用者対応にあたっても，柔軟かつ適切な対応を行い，利用者からも好評を得た。 自主事業については，来場者アンケートで最も要望の高いクラシックコンサートを実施するなど，新たなアミュゼ利用者の獲得に努めていた。	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上 かつ すべての項目においてＢ評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてＡ評価があり，当該2区分におけるＡ評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上 かつ Ｄ評価がなく，Ｃ評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上 かつ Ｄ評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満 または Ｄ評価が2項目以上

３．課題解決の結果　※　事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を，いつ頃どのように改善したか等を記入

【事業年度とその前年度からの課題】
・利用者からの要望の改善
・多種多様な自主事業の実施（年齢や障害の有無に関わらず，芸術文化に触れることができる機会の提供等）
・老朽化した備品の更新や突発的な修繕の対応
・コロナ後の，利用料収入，稼働率，利用人数の回復及び維持向上

【課題への対応結果】
・利用者からの要望の改善⇒利用者のニーズを把握し，丁寧に対応していた。利用者からの要望等は随時あるため，次年度も課題とする。
・多種多様な自主事業の実施⇒クラシックコンサートや，ワークショップの開催，幅広い世代に向けた映画鑑賞会を実施するなど，新たなアミュゼ柏利用者の獲得に努めていた。
・老朽化した備品の更新や突発的な修繕の対応⇒突発的なものを含め迅速に対応していたが，建ててから年数が経過しているため，次々と備品の更新や修繕が必要になっている。課題は次年度にも残る。
・コロナ後の，利用料収入，稼働率，利用人数の回復及び維持向上⇒前年度比でみると回復傾向ではあるが，コロナ前には戻っていないため，課題は次年度にも残る。

４．次年度の管理運営に向けた課題　※　次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

・利用者からの要望の改善
・多種多様な自主事業の実施（年齢や障害の有無に関わらず，芸術文化に触れることができる機会の提供等）
・老朽化した備品の更新や突発的な修繕の対応
・コロナ後の，利用料収入，稼働率，利用人数の回復及び維持向上

５．労働条件審査の結果　※　審査結果の総評を記入

指摘事項無し
※労働条件チェックリストに沿って確認